

平成26年度 小中学校の土壌(田畑)における放射性物質濃度測定結果 【検出下限値:10Bq/kg】

今回の結果は次のとおりで、換算して求めた放射線量は全て基準値内(0.23 μSv/h未満)でした。

No.	学校名	試料採取日	測定日	検査結果 (単位:Bq/kg)		換算して求めた放射線量 (単位: μSv/h)			
				セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137	計	
小学校 (田畑)	1	第一小学校	8/6	8/11	不検出	16	-	0.002	0.002
	2	第二小学校	8/6	8/11	18	29	0.006	0.003	0.009
	3	御成小学校	8/6	8/11	10	43	0.003	0.005	0.008
	4	稲村ヶ崎小学校	8/5	8/11	10	36	0.003	0.004	0.007
	5	七里ガ浜小学校	8/1	8/12	14	42	0.005	0.005	0.010
	6	腰越小学校	8/6	8/12	17	32	0.005	0.004	0.009
	7	西鎌倉小学校	8/5	8/12	不検出	21	-	0.002	0.002
	8	深沢小学校	8/6	8/13	13	55	0.004	0.006	0.010
	9	富士塚小学校	8/1	8/13	18	38	0.006	0.004	0.010
	10	山崎小学校	8/5	8/13	10	39	0.003	0.004	0.007
	11	小坂小学校	8/6	8/15	14	73	0.005	0.008	0.013
	12	玉縄小学校	8/6	8/15	不検出	28	-	0.003	0.003
	13	植木小学校	8/1	8/15	不検出	29	-	0.003	0.003
	14	関谷小学校	8/6	8/15	16	38	0.005	0.004	0.009
	15	大船小学校	8/6	8/18	29	90	0.009	0.010	0.019
	16	今泉小学校	8/18	8/25	不検出	26	-	0.003	0.003
中学校 (田畑)	17	第一中学校	8/6	8/18	不検出	20	-	0.002	0.002
	18	第二中学校	8/6	8/19	不検出	23	-	0.003	0.003
	19	御成中学校	8/1	8/20	不検出	22	-	0.003	0.003
	20	腰越中学校	8/5	8/20	10	30	0.003	0.003	0.006
	21	深沢中学校	8/6	8/25	17	46	0.005	0.005	0.010
	22	手広中学校	8/6	8/25	36	100	0.012	0.011	0.023
	23	大船中学校	8/4	8/27	11	35	0.004	0.004	0.008
	24	玉縄中学校	8/6	9/1	10	47	0.003	0.005	0.008
	25	岩瀬中学校	8/6	9/1	18	51	0.006	0.006	0.012

・この測定は、平成23年福島第一原子力発電所事故をふまえて実施しているところですが、ヨウ素の半減期は8日間のため、平成26年度から除外しています。  
 ・人体への影響を見るため土壌放射性物質濃度から放射線量への換算を行いました。国が示した追加被ばく線量の限度は年間1mSvで、これは1時間あたり0.19 μSvの放射線量になります(屋外に8時間、屋内16時間の生活パターンで、屋内における被ばく量を屋外の40%として試算)。測定器の測定値には事故由来の放射性物質に加え、大地からのもの(0.04 μSv/h)も含まれます。このため測定値としては0.19 μSv/h+0.04 μSv/h=0.23 μSv/hである場合、年間追加被ばく線量が1mSvといえます。  
 ・放射線量(μSv/h)への換算方法は、汚染密度(土壌放射性物質濃度×採取の深さ0.05m×土壌密度1300kg/m<sup>3</sup>)×換算係数(セシウム134が0.00496、セシウム137が0.00176、(nSv/h)/Bq/m<sup>3</sup>)÷1000(nからμに) [小数点以下第4位を四捨五入]です。